

特殊改質アスを開発

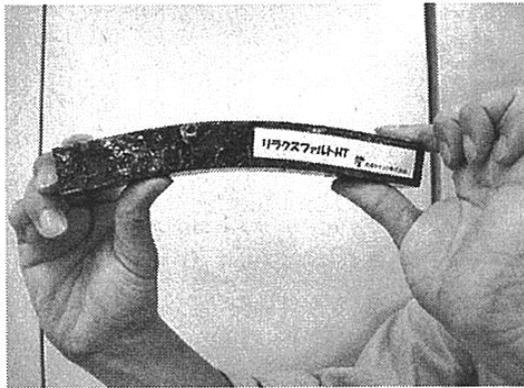
ひび割れ、わだちが抑制

大成ロテック

大成ロテックは、路面上のひび割れや帯状に凹みが生じるわだちぼれを抑制できる改質アスファルトを開発した。高い変形追従性と流動抵抗性を両立しているため、大型車両の交通量が多い道路や寒冷地での適用を可能にしている。

開発した「リラクスファルトHT」は、特殊な改質材を使用したアスファルト。「60℃粘度」と「低温伸度(4℃)」のレベルをともに大きくし

ていることで、アスファルト自体を變形しやすくしている一方、寒冷地などの低温状況下でも割れ



リラクスファルトHTのたわみ状況

にくいといった特長を持つ。また、曲げ疲労試験の破壊回数を通常の「ポリマー改質アスファルトII型」

に比べて50倍以上に高めていることから耐久性も優れている。このため、従来は困難とされてきた変形追従性と流

動抵抗性の両立を実現。

温度変化に伴う亀裂や大型車両が通行する舗装面で発生しがちな、わだちぼれを抑制することができる。また、一般的な表層材である密粒度アスファルト混合物にとどまらず、砕石マスチック混合物や薄層舗装用の小粒径混合物など多種多様なアスファルト混合物にも使用が可能という。

今後、同社では国土交通省の新技术情報提供システム(NETIS)に登録することで、積極的に全国展開を図る方針。舗装の長寿命化に貢献する。